



令和5年11月16日(木)

## 「三野町は1400万年前のカルデラ跡がある貴重な場所だ」

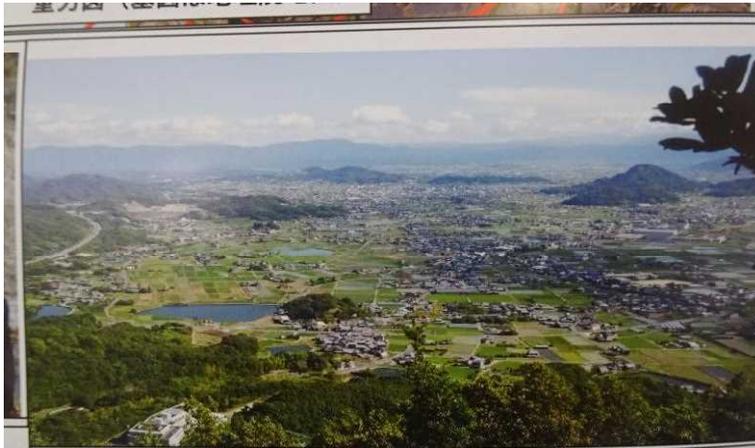


Photo 6 71番札所弥谷寺からの遠望

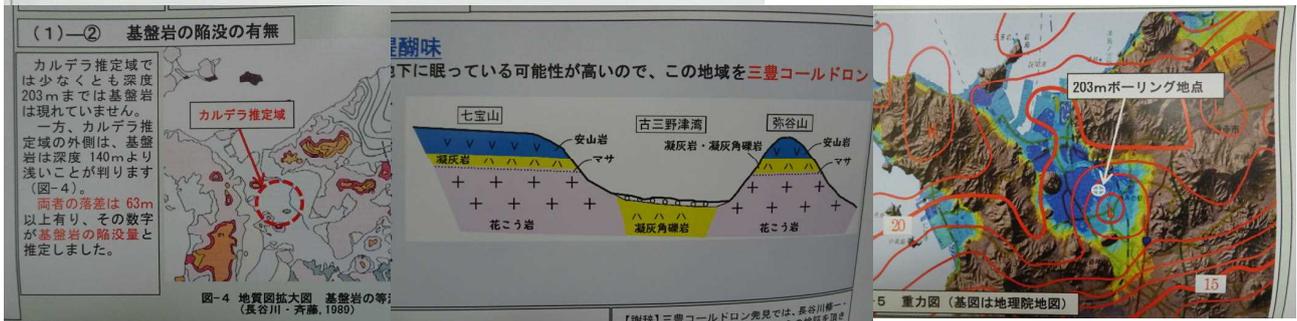


Photo 1 カルデラ想定域(赤破線)の周囲は、溶岩や火山砕屑物を冠した小山に囲まれている

先日、香川県全体をジオパークとして申請しようと活動されている方が学校を訪問されて、このように力説されました。私も感銘を受けて、11月15日(水)の全校集会で生徒のみなさんに紹介しました。

左の写真のように、三野町は平地でまわりは小高い丘や山で囲まれています。屋島や五色台と同じように、弥谷山や爺神山、七宝山が1400万年前の火山活動の名残であることは証明されています。

その方は、左のような景色を見て、カルデラの名残ではないかと思い調べたそうです。水道に関するボーリング調査の結果や、重力図などを元に地道に調査をし、先日学会で発表してきたそうです。



▲カルデラ推定域

▲地下構造(推定)

▲重力図とボーリング地点

今回の訪問で私は2つのことを思いました。1つは、1400万年前の三野町のことを考えて、わくわくしました。もう1つは、1400万年前のことを調べようとする人の情熱やロマンに感心しました。みなさんも、好きなことに熱中できるような人生を送りたいですね。明日(11/17)がテスト発表です。まずは、目の前の勉強に頑張りましょう。